

3月の できごと

潮風を切ってゴールを目指す



田子浦みなと

マラソン大会

3月14日 富士シンボル

緑地公園 ほか

18回目を迎えたこの大会は、今回から、新しく整備中の富士シンボル緑地公園に会場を移して開催されました。

この日は、好天に恵まれ、地区の子どもから高齢者を含む5000人が参加。多くの声援を受けて、冷たい潮風を切りながら、元気にゴールを目指し、日ごろの練習の成果を発揮していました。



西の交通玄関口が完成

富士川スマートインターチェンジ

全方向完成記念式典

3月18日 富士川スマートインターチェンジ

東名高速道路・富士川スマートインターチェンジに待望の名古屋方面の入口が完成。これにより、ETC車載器がついている車両は、東名高速道路の東京と名古屋両方面すべての出入りが可能となりました。

記念式典に参加した地元の皆さんは、西の玄関口の完成によるさらなる地域の発展に期待を膨らませていました。

市役所内でくつろぎの場を提供



カフェ
Cafe あっふるオープン

3月25日 富士市役所2階

この喫茶店は、障害のある人の就労支援・実習体験の場としてオープンしました。NPO法人富士市手をつなぐ育成会が運営する障害者地域活動支援センターの利用者が笑顔で接客サービスを行っています。店内では、つけナポリタンやベージュパンなど手づくりメニューを提供。

オープン初日、早速手づくりメニューと心のこもったサービスが提供され、訪れた人たちのくつろぎの場となっています。

桜の下、地域みんな なでふれあい交流

広見さくら祭り

3月27日 広見公園

市内の桜の名所として名高い広見公園で毎年開催されているさくら祭り。

この日、五分咲きの桜の下、地域の住民をはじめ、各地からたくさんの方が訪れ、楽器演奏などのステージ発表や多くの模擬店、フリーマーケットなどを楽しんでいました。

フォークダンスでは、参加者も一緒に踊るなど、地域住民の交流の場として、大いに盛り上がりました。

